



清南小だより



～たくましい子・思いやりのある子・よく学ぶ子～



R7・6・23
校長 佐藤 裕

つらいことがあったら、広い海へ、広い世界へ出てみよう！ ～校長講話（いじめ）より～



本校では、「いじめはどの児童にも起こりうる」、「いじめは決して許されない行為である」との認識の下、いじめの根絶を目指して、いじめの未然防止の取組の充実と早期発見・早期対応に努めております。5月の「いじめゼロ強化月間」には、児童へのいじめに関する1回目のアンケート調査（5月・9月・11月・2月に実施）を行うとともに、6月にはハートタイム週間（6月と11月に実施）を設置し、児童一人一人と悩み事に関する教育相談を実施いたしました。

また、5月21日（水）には、朝会で校長から児童へ向けて、「いじめの矢」という話をしました。

〇〇先生の心（ハート）に、「①暴力の矢」「②悪口・言葉の暴力の矢」「③無視・仲間外れの矢」「④いやがらせの矢」「⑤からかい・ひやかしの矢」「⑥ネットを使ったいじめの矢」が刺さります。〇〇先生の心（ハート）は、ぼろぼろです。早く矢を抜かないといけません。しかし、「いじめの矢」をいじめられている本人が抜くのは、とても難しいことです。周りにいる友達や家族、先生などの力が必要です。皆さんの中で、「いじめ」で傷ついている友達がいたら、励まして「いじめの矢」を抜いてあげてください。もし自分がいじめられて困っていたら、家族や先生、友達などに相談してください。もし友達にいじわるやいじめをしている人がいたら、「ごめんね。もうしないよ。」と謝ってください。

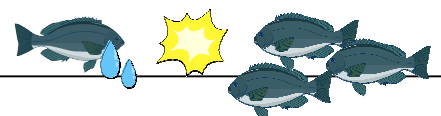
でもね、もう一度〇〇先生の「心」を見てください。「いじめの矢」が抜けた跡はどうなっていますか。そうです。矢を全部抜いても、「いじめの跡」は残るのです。いじめは、その人の「心」を踏みこむ行為です。どんな理由があったとしても、いじめは絶対にしてはいけません。

最後に、「さかなクン」からのメッセージ「つらいことがあったら 広い海へ出てみよう！」を紹介して朝会は終わりました。皆さんは、自分のことを、そして友達のことを大切にできていますか？

メジナは海の中で仲良く群れて泳いでいます。狭い水槽と一緒に入れたら、1匹を仲間はずれにして攻撃し始めたのです。けがしてかわいそうで、その魚を別の水槽に入れました。すると残ったメジナは別の1匹をいじめ始めました。いじめられっ子を水槽から出しても新たないじめが始まります。

中学生の時のいじめも、小さな部活動の中でおきました。ぼくは、いじめる子たちに「なんで？」と聞けませんでした。でも仲間はずれにされた子と、よく魚釣りに行きました。学校から離れて、海岸で一緒に糸をたれているだけで、その子はほっとした表情になっていました。話をきいてあげたり、励ましたりできなかったけれど、だれかが隣にいて安心できたのかもしれない。

大切な友だちができる時期、小さなカゴの中でだれかをいじめたり、悩んでいたとしても楽しい思い出は残しません。外には楽しいことがたくさんあるのもったいないですよ。広い空の下、広い海へ、広い世界へ出てみましょう。 ～「さかなクン」より～





学校や地域の活動を動画（ユーチューブ）で紹介します。

1月 どんどん焼き	4月 清南小の春	5月 田植え（5年生）	5月 サトイモ植え



6月11日（水） 県民の日朝会

栃木県のシンボルについて知ろう

県章

栃木県についてよく学び、よく理解してこ

食べ物 自然 歴史や文化 スポーツ 人物 施設など

「島守の塔」が建てられた

荒井退造さん 島田 叡さん

仁井田 一郎 さん

・いちご王国 栃木の基礎を築く
・足利市の生まれ（1912年～1975年）
・中学校卒業後、農家の仕事につく

6月15日（日）の県民の日を前に県民の日朝会を行い、栃木県の県章、県木「トチノキ」、県鳥「オオルリ」、県獣「カモシカ」、県花「ヤシオツツジ」や、栃木県の食べ物、自然、歴史、文化をクイズで紹介しました。また、栃木県にイチゴの栽培を広め、収穫量56年間日本一の礎を築いた仁井田 一郎さんや、沖縄戦時、沖縄県警察部長として島田 叡 知事とともに合わせて延べ20万人の島民の命を救ったとされる荒井 退造さんの生き方について話をしました。

7月2日に沖縄戦が終わり、命を救ってくれた荒井 退造さんや島田 叡さんへの感謝の気持ちから「島守の塔」が建てられました。また、私たちの故郷である宇都宮や清原の地でも戦争があったことを知らせるとともに、7月12・13日に宇都宮空襲があり多くの人が亡くなったこと、広島や長崎に原子爆弾が落とされて8月15日に太平洋戦争が終結したことを子供たちに話しました。

7月・8月になると、新聞やニュースでも戦争に関する話が多く取り上げられることと思われます。県民の日に、「平和や命の尊さ」について子供たちに伝えたいと思いました。



6月18日（水） 授業参観・引き渡し訓練



今年度2回目の「授業参観」、そして「引き渡し訓練」にご参加いただき、ありがとうございました。子どもたちは、お家の方に見守られ、いつも以上に張り切って学習に取り組む姿を見せてくれました。教室からは、活発な声や笑顔があふれ、充実した時間となりました。

授業参観後には、災害時に備えた引き渡し訓練を実施しました。今回は猛暑のため教室での引き渡しとなりましたが、保護者の皆様のご理解とご協力のおかげで、スムーズに、そして安全に訓練を終えることができました。子どもたちの安全を守るため、日頃からの備えや訓練は非常に重要です。今回の訓練で得られた経験を生かして、災害時の迅速な安全確保に努めてまいります。

学校 HP でも子供たちの日々の様子を紹介しています。 <http://www.ueis.ed.jp/school/kiyohara-s/>